

い。学校都市として繁栄することは、どう
 であらうか。此の考へは既に古くから一
 部の人達によって唱導されたもので、珍
 らしい提案ではないが、まだ機運が熟さ
 ないといふ具体的には、洗滌して居る如
 様である。パワリス夕線の古い都市が昔
 日奥地道山の足掛りとして栄え、附近の
 農産物がなくなつて荒廢したのも多い
 が中には学校都市として立上つてゐるも
 のも少なくない。勿論それら学校と称する
 ものは中等程度乃至それ以上のものであ
 るから、吾々が感ずる程簡単に設置はさ
 れないであらうが、機会ある毎に進んで
 之を取り入れる態勢を講じなければ、或
 はその実現は困難ではないかと思はれる
 今度州立中学問題が起り之をめぐつて
 賛否両論の聲があるが、バストスが学校
 都市としての道出を始めるには、たしか
 にはい手掛りと思ふ。州立中学と云へば
 も、はじめから充分な成績も上らず、教
 師に苦勞することもある。又思はぬ障
 害に学校をうらむ事もあるが、とりあ
 え先づ学校の設置を見、その上で、これ
 を育成すべく心を合はせ、行けばある程度
 期待出来るものがある。私立中学一つで
 満足することなく、政府の經營してこれ
 ン学校も先づ中学を、はじめとし、進々には
 センチスコも或はその上のものも、と
 も、バストスに二つも三つも、学校の上位
 のものが出来るなら、バストスのもの
 特殊性と相俟つて必ずや他地方から学校
 の為め来バする生徒も増し、やがて学校
 都市としてその面目を發揮するに至るかも
 知れない。この夢は單なる空想とはいへ
 ないのである。又かくのごとき夢の實現
 に力を藉すことはバストスの将来を考へ
 る時は非なされはならぬ大事と考へるの
 である。

眞にバストスを愛するが故に意見の相
 違も起り、見解の差をも生ずるのであらう
 がバストスの将来といふ大局から考へて
 単に学校問題といわす、病院問題といわ
 す、組合問題といわす、之に彌れ之に檢
 討を加えて行き度いものである。(赤音)

ハワルー 工商製麵所
 長 沢 信 二

JOBUJI NAGASAWA C. Postal, 380 BAURU
 ○週報社へ御一報下されば
 連絡して呉れらる事になつて居ります
 C.P.

記念寫真は
 入植祭俳句より
 互選
 12点 年毎に嵩減る棉の殻を焼く 和枝
 10点 百姓の声の太き朝の霜 幾別春
 9点 殻ばかり出来たる棉よと焼きにけり 紀南子
 5点 ウルグの輪高く桿殻焼いて片り 南在
 吾此形を吹きつゝさきや霜の心と 秋扇
 父悲し酔うて霜夜の戸を叩く 一喜
 食乏な存腹け得ず棉の殻を焼く 一喜

製造元 東京 わかもと製菓株式会社
 伯國總代理店 パワリス夕製菓会社
 郵函聖市三六五六
 社長 中久保益太郎



WAKAMOTO
 バストス代理店
 佐々木 藥局
 西川 藥局
 坂垣 藥局

トラートル・フォールド レフルマード
 格安にゆづる
 (一九五二年六月)

希望者は産業組合 村上氏へ御同令
 セ下ヤン
 所有主 更生區 木株 元

農産品評會 受賞者

品名	等級	受賞者	産地
穀類	一等	宮野宮次	シヤカラ
米	二等	原義治	ホンヤク
	三等	阿部米次	カシノ
大豆	一等	阿部米次	カシノ
	二等	藤平 薫	カスカッタ
	三等	伊藤島義忠	カシノ
小豆	一等	面川角雄	カシノ
	二等	緒方光行	カシノ
	三等	三宅鉄格	カシノ
落花生	一等	諸角勇一	カシノ
	二等	田中幸一	カシノ
	三等	興水照文	カシノ
粟	一等	渡辺茂助	カシノ
	二等	坂口義一	カシノ
	三等	伊藤信三郎	カシノ
	一等	本願 英吉	カシノ
	二等	菅野三郎	カシノ
	三等	山崎 繁雄	カシノ
	一等	山中三郎	カシノ
	二等	山崎 繁雄	カシノ
	三等	馬場俊衛	カシノ
	一等	新津牛丸	カシノ
	二等	新津夏好	カシノ
	三等	内馬場七郎	カシノ
果物	一等	西村 英一	カシノ
	二等	吉南 悟	カシノ
	三等	山口金丸	カシノ
	一等	豊田光雄	カシノ
	二等	山中三郎	カシノ
	三等	イボル 心造	カシノ
	一等	音藤 四市	カシノ
	二等	アトシオ、ジヨビカテリ	カシノ
	三等	虎岩ハワロ	カシノ
	一等	青山 教男	カシノ
	二等	小沢 時男	カシノ
	三等	二藤 勘一	カシノ
	一等	山下 正一	カシノ
	二等	岡野 左平	カシノ
	三等	高橋 久雄	カシノ
	一等	木内 篤	カシノ
	二等	古賀 勝利	カシノ
	三等	山中三郎	カシノ
	一等	山口金丸	カシノ
	二等	三宅 照	カシノ
	三等	小野 信志	カシノ
	一等	篠崎 五郎	カシノ
	二等	山崎 金丸	カシノ
	三等	野次 一街	カシノ
	一等	青木 運平	カシノ

品名	等級	受賞者	産地
ナス	一等	西村 英一	カシノ
	二等	木内 篤	カシノ
	三等	石田 一	カシノ
野菜	一等	工藤 勘一	カシノ
	二等	藤本 輝敏	カシノ
	三等	青木 運平	カシノ
	一等	宮野 宮次	カシノ
	二等	篠崎 五郎	カシノ
	三等	西見 吾市	カシノ
	一等	河村 邦一	カシノ
	二等	梅山 三郎	カシノ
	三等	木内 篤	カシノ
	一等	赤賀 一敏	カシノ
	二等	入江 均	カシノ
	三等	武山 貞美	カシノ
	一等	尾形 時文	カシノ
	二等	森元 正史	カシノ
	三等	西尾 ベルト	カシノ
	一等	新津 牛丸	カシノ
	二等	山口 金丸	カシノ
	三等	福田 良三郎	カシノ
	一等	梅山 三郎	カシノ
	二等	都築 敏明	カシノ
	三等	古賀 勝利	カシノ
	一等	藤政 重弥	カシノ
	二等	伊勢 島祝一	カシノ
	三等	若田 道人	カシノ
	一等	西見 吾市	カシノ
	二等	藤政 重義	カシノ
	三等	岡野 左平	カシノ
	一等	河村 邦一	カシノ
	二等	上 山	カシノ
	三等	萬谷 ハワロ	カシノ
	一等	新津 夏好	カシノ
	二等	藤政 重義	カシノ
	三等	宮野 宮次	カシノ

告代

此れまでバスター佛教会員として未
 席を穢して居りましたが、何分老年
 の事として御役に立たず、此の度脱退さ
 せて貰ふ事になりました
 尚、淨土真宗門徒の一人として此後
 とも同門信仰の皆様から御交誼を賜
 はり、度々御禮申上げ、次第に御座
 います。

私儀

一九五四年七月廿日

原田 甚五郎

各 位

入植祭寫真展

感想記

M Q 生

誰かバインロランが寫真会(バストス寫真展の審査をしたスル)は権威がないと思ふ。審査などいふものには絶対といふことはあり得ない。極端に上手なものと下手なものがある。場合は一見して直ちに等級もつけられるが、高級な作品が鑑をけぐる様に集った場合、審査は六ヶ敷しくなり、遂には選者の好みで等級を決定するようになる。一席と二席とを限定せず一席に推す作品がなかつたら一席と二席とを分けよう。二席より三席を二枚も三枚も同格にとればよい。又さうすべきものだと思ふ。たゞ今度のバストス寫真展は一席と二席とを分けずに一席と二席とを分けずに入札替えてもかまはない。出札栄えもある。此の場合作品を共に一席に推しても、それでも奇異を感じはしない。

等級の札の付けでない九日の朝早く、会場に入つて見たとき、これは入賞作品で必しも裏口(車展)が一位で、その口(夜の行列)が二位だと思つたら、果して左様であつた。展覽會出品の作品だと、こまかいセンテソントが表現されてゐるより、かへつて大づかみなものの方が人目を引きやすい。これは寫真に依らず画でも俳句でも短歌でも展覽會向き又は大会向きといふ言葉にあてはめられる。判りやすいからである。前述の一、二席の作品中とちうが、構成からして上近に苦心をしてゐるかと云へば、その近もなく二席の方である。そして光の流れる流れを音楽的に捉えた板巧といふものは全く教眼に値する。第一あの口ソフをモノ一、行を流す宗教的に行事を一つの詩として、かく一枚の寫真にまとめた上り手法こそ、考々が常に口にする「藝術」の力ではないかと思ふのである。寫真機でなければ出来な、寫真あり又よくあれ道に寫真機を駆使したものと感嘆に堪えない。

二部といふのは、この道に入つて、日未だ浅い人々の部類を相な。しかし今度一席になつた老人(増田氏)は中々新人の作には言ひがたい老巧な出来栄である。ホリスといひバツクといひ一点の非のうちと二席のいい、その上面に漂ふ口コンケシムが、いゝ味のいい強さで觀者の胸を打つてくる。此の面のよさは條件の揃つてゐることにあるが、一番大功なものの即ちモテルが作者の思ふ通りなつてゐることだ。顔だつたらないで、猫背の全身を適宜のホリスにまめ上りた点がすばらしい。失礼ながらモテルがよかつたので、いいものが出来たといつてもいい位だ。

レイテ 値上げ

左記牛乳業者協定の以上、五のセンターボ値上げを致します

- 一 立 三クルセイロ也 イリネウ、バンネラシテは 二針五百、
- 一 カラー 二針三百也 イリネウ、バンネラシテは 一針八百、

イリネウ牧場は七月一日より実施
他の五人は 八月一日より実施
何卒右御承知下さい

Antonio Pereira アントニオペレイラ

Coop. Bandeirante バンネラシテ組合

Gino Vajorette ジーノヴァジョレテ

Junen B. Almeida イリネウ

J. Maeda 前田甚吉

G. Ukita 浮田現爾

お得意各位様

アテンソン 御注意

Imposto territorial rural do excel-
Cicio de 1954 (em abono para "cobran-
ca Executiva")

左記の人は一九五四年地租未納につき
七月初日迄にバスター税署務に納入され
よ。期限をパスするとツパンの裁判所
に強制取立に廻附されます

コレトリル・ジリアキン氏の注意を受け
バスター商業事務所より急致

五号	今井銀一郎 (マカラ)	一八一・五〇
九号	茅野甚吾 (マカラ)	三六三・〇〇
九号	茅野甚吾	七二六・〇〇
九号	原田甚五郎 (ウニオ五)	三六三・〇〇
九号	渡辺治郎吉 (カスカタ)	三六三・〇〇
百号	Pao Jeonlin (Sande)	〇・〇〇
百号	梶田ケサカツ (ナリカ)	五四四・〇〇
百号	Manoel Ramon Junior	〇・〇〇
百号	本田正雄 (シヤカラ)	一〇八・九〇
百号	小楠光行 (アルト)	二七二・二〇
百号	緒方満行 (ナリカ)	三六三・〇〇
百号	Warada Bonfeki (Alto)	一〇〇・〇〇
百号	高島清助 (シヤカラ)	一八一・五〇
百号	Suomin Alexander da Silva	〇・〇〇
百号	大倉重一 (シヤカラ)	一八一・五〇
百号	溝口新三 (カスカタ)	三六三・〇〇
百号	谷中只文 (ウニオ五)	七二六・〇〇
百号	亀甲保 (ウニオ五)	五四四・〇〇
百号	越智勉 (カスカタ)	三六三・〇〇
百号	越智勉 (カスカタ)	三六三・〇〇

戦艦大和の 興行者へ一言

去る七月十六日シネバントラテスへ戦艦大和を見に行つた。実は二ヶ月程前聖市シネマにてロイで封切された時見たのだが、その時終り頃の所で海上に漂ふ数百人の乗組員が敵機の機銃掃射を受けるシーンがある。漂流者は銃丸を避けて水にくぐったりするが次第に溺れたり射たれたりと救が滅びてゆく胸の痛くなる場面である。その悲慘な場面をもう一度見ようと思つておかけたのだが、今度はもうそれを無かった。二人の軍人が氷に浮いてゐる丈だった。不思議に思つて、此のシネマを持つて来た興行者に尋ねると「あれは誠に惨酷なので私がカットしました。センストリーでカットされたのではありません」といふ答へであつた。

あの惨酷な場面は此の映画の最大の狙いであり、惨劇行為をするのは日本兵だけの罪を宣傳するアメリカ力に対する無言のレジスタンスだ。戦艦大和の模型を沈めて見たところ、何の意味もありはしない。

映画のいはゞ心臓部をカットしてしまふとは何事であるか。平和を愛し戦争を忌む者若しは真に戦争を教へたもののみがかつた得る言葉などいふ所の言葉もあるのだが、センストリーでカットされたといふなら、施も無いことだが興行者が自分の感情を切つてしまふとは、何と、ふ馬鹿なことをおぼろげにわらう。トスで見えた戦艦大和はおぼろげにわらう。トリリ映画でしかなく存つてしまつた。興行者は、たいフワツクを、ありま、映画す川はいいんだ、いりぬおせ、かきをすすす。

〇んなき、シネマ、ファンに一言

戦艦大和を見て居る時、映画が面白くないものだから、観客中から、ア、ア、アと大きなアクリビが連続した。わざと大きな音でするのだから、彼らは軍艦旗が画面一帯に振がってヒラヒラする。アクリビを渡すのである。居ねむりするも勝手なようなものだが、他人の感興をさまたげる様な行動だけは、しんでもらいたくない。近代人のエチケツトだ。センカン大和をヒバリ映画やマンガと同じ気持ちで見ようといふのは、シレムリでござんしよう。面白くなかつたら、静かに退場す。水はいいんだ、騒いで他人のいやます。水奴はムレツキに等しい。バスターにはいやな観客が多い。(ウニオ五)

青年三四名

を求む

晝間は 旋盤の仕事

夜は 中学以上 適宜通学

現在大学に通つてゐる者三名存り、既に専門学校・大学を卒業したもの十四名あり。(現在バスターの出身者、前田、内田、岡、村、坂、尾) 意地の強固な青年を御世話致します。働き下り学校へ通ふ

聖市サマリア区 畑中 秀史

詳細は 福森 老人に下り下さい

入植祭 川柳 (五選)

和をふくめ打つ時鉄砲に寄り度い 春歩
死の灰をふりまきながら和を唱え 一郎
衆議院手の舞ひ足の踏みどころ 慶門
和解した顔で妥協をせぬん 明堂
稔と瓜かきと会議和をとすへ 茂野

バスターズの思想な

3

推 移

一九四〇年頃組合運動が白熱しかけた頃にはバスターズ地事務所の職員は、大分少なくなつては居たが、脱揃ひが頑強つていて、先づいては居た。ことに、庶務の山中弘さんは、青羊指導に付けては、獨得な手腕を發揮し、畑中さんも、根本さんも、適当にその地位を利用して、純然たる産青聯にすることになり、反対し、産青聯の色を味する程度、の線が喰ひとめたため、産青聯に席をおく組合系青羊連日その部門の中で自ら産青聯たる自覚をもつに止まり、組合の側面運動では、華々しい働きをした。彼らは、年配が、去つても、五歳以上三十分位、ホ語より日本語の方が得意であるは、勿論、日本語をもよくし、就中阿部君（現在、コチヤ産組勤務）の文章は、当時既に文名を以て名高く、論文を載せている。山中君は、策士型の人物で物を組立てる頭脳、組織力にかけては、当代随一、且つ又座談の雄でもあった。彼の影響を受けた青羊、或は感化を受けた青羊少年は何百人であろうか。とにかくその時代は、大人の世界を彼等青羊が相当深く蚕食して、よく言へば、牛耳つてゐる点も見逃がしがたい。青羊運動の最高峰でもあった、思想的に見ても、健康な実、ひたむきにバスターズを愛し、奮闘する熱意に燃えていた。

現在の青羊を彼等の時代と比較すると、僅かに十年の離りがあるが、これ程もちがうものかと三嘆せし居られたい。ものがある。それは、大戦を中心として、教育空気が時代が長かつたこと、日本語が、白ラジアル語に移行するに、不ルアおかけは、充分でないこと、従来の日本式団体訓練が、出来なかつたこと、の爲めであるが、バスターズ的な一風変わった獨特な文化圏が、左方に失はれて来たことも見落しては、ならない。

戦争中のバスターズ人は、一二の例外を除けば、日本人は、あまりいぢめられていない。敵国人なるが故に、居たたまれぬ様、根を握り、心を奪はれるかと、ひやくし、したが、特に、特異な目的に会はずなかつたのは、侍でもあつた。船山さんと根本さんと、共に今は政人と、なつたが、此の二人は、ひくい目に会つた。代表がある。船山さんは、日本陸軍出身、退任大佐の場合、不ラ格例からいふと、根本さんの場合、不ラ格例からいふと、等々、畑中さんが引つぱられ、相なもので、たが、又配人がやられ、而も留置期限が長く、二年に亘るとした事実から察して、何か、何か、相であつた。また、書くのは、早く、いかも知れぬが、事そのものは、既に、ア史の中へ入つてゐる。頬かむりをして、その事件に觸れて見るか。

御 礼

一金五百針也

上記金員は、尊父

盛良様御逝去の、劬り香奠返しのため、バスターズ病院の、經常費へ御寄贈下さいました、厚く御礼申上います。

七月五日

バスターズ聯合日本人會

會計 三野 善一

座長 味ハロウ様

御 礼

一金 巻 コント也

右は貴組合イナウクラソンの御手傳を致しました。旭橋社と、頂戴し、及、恐縮に存じます。御厚志、ありがたく、会の基金として頂きます。

七月二十日

バスターズ 婦人會

中史女子 青羊 團

バンテシテ養鶏組合バスターズ出張所

水馬 主任様

求 人

少年一名 (十三、四才の少年)

郵便局、エスタソン、等へ行く位の簡單な仕事をやる子供

希望者は父兄の方が御つれ下さい

コチヤ産組組合

バスターズ倉庫

結 婚 三 件

○カスカッタ区山下正一氏長男、藤生さんと、味野謹子氏の、媒酌で、ホン存、原春福氏の次女アリアさんと、去る七月十七日結婚。盛大な披露宴を張つた。

○コチヤ産組バスターズ倉庫勤務の國廣正史さん、は元バスターズ人、井上保氏の、ご話で、ルセリアから、加藤栄太郎氏長女トミ子と、葉ふことになった。式は七月十四日

○中史区松尾橋一氏の長男、毅一君は、戦時中、郷里岡田で、つぶさに辛限を嘗めたが、御伯後オスワルド、クルス、大活動を始め、めた。此、北谷幸雄氏が、仲人、さす、この重鎮、松原秀花氏の長女、津代子さんと、目出度く結婚することになった。披露宴は、去る七月二十七日

トードス、ハラ、ヘンス!

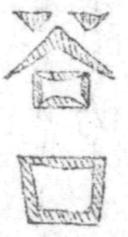
訪 日 中 の 谷 口 章 氏

七月廿一日午後一時、帰植せらる

バスターの思想的な推移のいき

大戦当時多くの日本人が罪なくしてテラソンに引っぱられたが、多くはテラソンに因るといふことであつた。たからしむるに、思ひのある人を一つ隔入れてやろうと、思へば割合に簡単にカネイアに入れることが出来たとも言へる。日本人社会即ち今日の言葉で言うところのゴロニアを攪乱し、混雑に陥れる目標を以て某國がこの新聞社や重要なポストをあやつた。經濟方面事業方面その他日本人親役をとりく提えて監禁したことは余りにも記憶に新しい處であるが、これに便乗して日本人が日本人をほり込む手廻となつていたことは、あとあとの悪い話である。

産業組合は伯國にとつて大事な生産面の世話をする役所のようなものであるが、割合に大事にし、陽山さんのような軍人上りを除いては首脳部を引っぱるような事はなかつた。その代り各組合とも官製ジレートのあつたといふ連中が大甘い計を吸はれてネを上つたものである。アッ格本部でも加藤さんは黒龍會の一派といふ嫌疑で長いこと豚箱見たいな所に入れた。悲鳴を上つた相だ、ところがバスターでは移住地事務所の所長代理松本高信氏が一九四四年十月頃聖市に呼ばされ、テラソンに入られた。一事何



谷口さんの

土産はなしを

きく會

○ トラ製糸会社の谷口章氏が七月廿一日帰植されたので、特に御多忙の中を、そふて、土産話をきく會を開くことになりました。

○ 来る七月三十一日(土)午後正七時より

○ 場所 週報社

右は座談会であるのと、室が大きくないので

○ 人員に制限を致します

○ 先着申込二十名様だけとす

△ 會費不要

主催 バスター週報社

ヶ月留置された。何の理由で引っぱられたのか、其の釈放される迄一回の取調もないので、さつぱり判らなかつた。た、彼はもしやと思つた。たそのある。外部といふく、連絡して、拘引の理由を順してゆく、さつぱりそうであつた。つまり密告され、密告状には松本氏の罪状に相当するものが列記されてゐる。その一つに、彼はバスターに於ける伯國の重厚産業を妨害する好ましからぬ人物といふ文字があつたといわれる。それかわその訴状には勿論新へたものの署名があつた。松本さんは釈放される数日前その訴状なるものを見せられて、驚いた。信疑の程は勿論筆者の言明の限りではないが、官憲がさういふ物物を被告者に見せるといふ事も一寸おかしい。又見せぬものを見たと偽をいふ松本氏でもない。それらの関係者は大抵故人になつて地下に眠つてゐるので、あいまいな点を質すわけにはいかぬ。

その事を誌の根拠として想像すると、松本氏は半信半疑の大不ラ格の陣營で頭強にグラ格の各分の為めに孤軍奮闘つて来たことを思ひ起す。養蚕勸奨大盛況裡にブラ格の荷が安いと、いつて新に養蚕製造にのり出し製糸業をはじめるといつて植民者がさあわいだ。時、ヤッキとなつて松本くんは働いた。妨害されたのはあるまいが、お家の大事と大ラ格を守つたことが及対の側から見ると、新興勢力の妨害をした。それに見えたのである。 (次回へつづく)



のPZイトゾ

予防薬について

牛の鶯口瘡には吾々バスター業者は毎年苦しみますが、バミリーナ・コントラ・アズイトが、正飛行機で輸送し直ちに冷蔵貯蔵致しすすと注射の効果が正確である事が判明しました。なる可救量の多い程安んつくので此際、申込下さる標で通知致します。

申込は左記へ

バンテラニテ組合

水馬久

又はアウツヤ稟

奥田民藏

シユニオール野球軍聖市遠征費決算報告

摘要	収入	支出
追加貸付及南米時寄附金	5,540.00	
寄附金	3,170.00	
復往貸付車費		1,952.50
車中食費		853.00
自動車費		1,699.00
選手2名登録費		20.00
見学費		435.00
宿泊費		7,590.00
薬品費		220.00
道具、バット、ボール、ミット		2,002.00
バスバス帰着夜シャワー代		445.00
七月十日入場料純益割当金	310.50	
七月十日基金募集バール純益	2,362.50	
差引不足金	3,833.50	
計	15,216.50	15,216.50

上記の通りに相違なき事を皆様に御報告申上げます

1954年7月20日

監督 奥田 耕
 コーチ 藤川 義弘
 特別會計 太郎 田衛

御 礼

シユニオール軍、遠征費として左の方々から寄附を頂きましたことを厚く御礼申上げます

- 一金二百フルセーロス 中熊 様 一金一百フルセーロス 中川 敏行 様
 - 一金一千フルセーロス バスト婦人会 様 一金五十フルセーロス 細江 新 様
 - 一金五百フルセーロス 榎 常孝 様 一金一千二十フルセーロス 聖市バス協会 様
- (前田たか子様は前号所載につき略)
 (芳名後段に記載)

バス
 シユニオール軍 聖市滞在中左記の方々より特に種々御厚配に預かり、いかに心温まる思ひを致しました事が、爰に一同に代り謹んで御礼申上げます

山中 弘 様 山中 勝喜 様 山根 剛 様

尚 栢下新トキワ様は一日一同を御招待下さり山海の珍味を御馳走になられました。併せて厚く御礼申上げます

バス 野球 部

前記一十二フルセーロ御寄附下さった 聖市バス協会及其他の方々の芳名
 (音訳につき文字の誤りあるは免)

- 岩田 貞次郎 様 ジョルジ 伊藤 様 竹下 信雄 様
- 正木 隆 丈 様 福本 繁 信 様 大 濑 けい子 様
- 堀 えつ子 様 白石 万次郎 様 笠井 重 義 様
- 末 廣 忍 様 松本 一 信 様 Tshuncho Fudo Sawa
- 中 野 代 治 様 桂川 廣 美 様 高 田 鶴 秋 様
- 高 柳 潔 様 渡 辺 治 平 様 高 橋 博 様
- 田 中 穂 積 様 奥 水 益 雄 様 阿 部 一 辰 丈 様
- 吉 住 普 善 様 藤 部 蕃 雄 様 阿 部 一 辰 丈 様
- 山 中 弘 様 山 中 勝 喜 様 山 根 剛 様